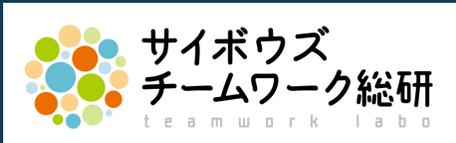


地域をチームにする

地域共創「応援」 プログラム

覚悟をもって取り組む、首長・担当者・チームの方へ

サイボウズ 社長室・チームワーク総研



地域共創「応援」プログラムとは？

社会課題に取り組むサイボウズの経験者が 地域共創を応援

持続的な地域共創を実現するには、高額な投資よりも、
地域をよくしたい人たちが主役となる「地域のチーム」づくりが効果的。
「チームワークあふれる社会を創る」ことを企業理念とし、
社会課題に取り組んでいるサイボウズの社長室を中心とした経験者が、
地域コミュニティとの連携でお悩みの公的機関ご担当者の相談相手となり、
地域のチーム力向上を支援します。

こんな方に貢献します

行政と地域コミュニティの連携にお悩みの公的機関担当者の方

PROBLEM

01



意見がまとまらない

PROBLEM

02



IT化が有効そうだが
方法がわからない

PROBLEM

03



他団体の事例について
知りたい

コンセプト

「継続的に問題を解決できる地域のチーム」づくりを支援



ITによるチームコミュニケーション基盤

チームワーク力向上とは？

チームワーク力を向上させる3要素に貢献



風土醸成支援

市民と行政、より自由に議論
できる信頼関係や場を醸成



ITツール相談

公・民の情報共有を効果的に
促進するツール導入を支援



制度相談

既存の制度を活かして超える
組織の壁。事例を元にした改
善相談

応援メニュー例

まずはご担当者と私達がひとつのチームとなり、
ご一緒に最も効果的な方法を検討します。



オンラインでのご提供

打ち合わせや応援メニューのご提供はZoomなどのオンラインツールを利用して実施しております。

必要に応じて利用方法のご案内もいたします。

応援テーマ（ソリューション）

これまで貢献してきた分野は多岐にわたります。

地域経済

教育

福祉
子育て

防災

農業

都市整備

住民
手続き

行政業務
改革

市民・
NPO他

お客様の声



益田市 一般社
団法人小さな
拠点ネット
ワーク研究所
檜谷 邦茂様

地域が一体となって取り組む関係が構築 できた

人口減少を起因とした、山林や里山の荒廃に伴う鳥獣被害、医療・介護の人手不足といった課題に対し、地域が一体となって取り組む関係づくりを支援してくれました。例えば、サイボウズのチームワークメソッドを使った研修と一緒に実施いただき、そこに課題に取り組む地域の人と行政職員が参加。

それぞれの地域のあり方が共有でき、その課題に取り組むスピードが早くなったことが大きな変化でした。課題解決には、行政が地域自治組織と一緒に理想を育み、地域をチームにすることがベスト。その上でICT活用することが現状の打開につながると考えています。



東京都
調布市長
長友 貴樹様

平常時から災害に備えた地域の連携体制 を強化

調布市はサイボウズと「災害時におけるIT支援に係る協定」を締結しています。正確な情報を迅速に市民に提供していくことが求められる中、IT支援の協定について貴社からお申し出をいただきましたこと、全市民を代表して感謝申し上げます。今後もノウハウを共有いただきながら、災害対策に適切に取り組んで参りたいと思います。

今回ご担当いただいた柴田さんには、東日本大震災発生直後から災害支援、特にITを使った情報共有の強化に携わっていただいています。現在は、組織を超えて調布市職員、市民、SNSコミュニティの連携強化に取り組んでいただいております。その成果に期待しています。



愛媛県
松山市長
野志 克仁様

官民連携で働き方改革の機運が高まって きています

松山市は、市内企業の働き方改革を進めながら活動を公開し、働き方改革先進都市の実現を目指しています。サイボウズ株式会社は、働き方改革を進めるチャレンジ企業にサイボウズ流のコンサルタントを行うほか、青野社長自ら啓発シンポジウムに参加いただくなど中心的な役割を担い、さまざまな成果をあげ、こうした取り組みが総務省四国総合通信局長から表彰されています。

今後も官民連携で働き方改革と、「ウィズ・コロナ」から「アフター・コロナ」へと将来も見据えながら松山市の新しいワークスタイルを確立していきたいと考えています。

費用について

メニューによって異なるため、まずはお問い合わせください。

メンバー

サイボウズ社長青野直属の社長室メンバーを始め、サイボウズの各分野の経験者が支援します。



永岡 恵美子

サイボウズ社長室所属
地域クラウドプロデューサー



松村 克彦

サイボウズ社長室所属
クラウドソーシャルデザイナー



野水 克也

サイボウズ社長室所属
フェロー



渡辺 清美

サイボウズ社長室所属
ソーシャルプロデューサー



藤井 愛子

サイボウズ社長室所属
児童福祉コーディネーター、広報



なかむら アサミ

サイボウズチームワーク総研
チームワーク総研 シニアコン

なぜやるのか？サイボウズ社長、青野慶久より



チームワークあふれる地域を創る

人口減少時代でも楽しく暮らせる地域を維持するには、地域の情報共有を進めると共に、もう一度強いコミュニティを作り直す必要があります。今までサイボウズで培ってきた情報共有ツールとチーム作りのノウハウで、みなさまの地域の未来に貢献いたします。

なぜやるのか？社長室、中村龍太より



それぞれの地域が自力で走れるように

社長室は、「育苗実験室」と言い、社会問題解決のための実証実験を行っています。その社会実験は、メンバーが持っている関心分野で、市民や企業がこれからも安心して活動できるように地域コミュニティと行政とのチームワークを育みながら自走できる多くの成果をあげてきました。そこで培われた具体的な事例と実践する場を提供することで、行政が抱えている地域の課題解決をお手伝いします。

会社概要

名称	サイボウズ株式会社（東証一部上場 4776）
事業内容	「グループウェア」の開発・販売・運用
創業	1997年8月（愛媛県松山市にて3名で創業）
所在地	東京都中央区日本橋2-7-1 東京日本橋タワー 27,28F
拠点	東京, 大阪, 松山, 名古屋, 福岡, 仙台, 上海, 深圳, ホーチミン, サンフランシスコ, 台湾
資本金	613百万円
従業員数	連結 906名(役員・派遣社員含む) 平均年齢 34.6歳

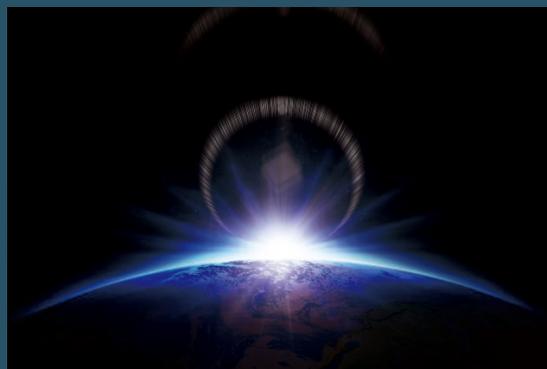
※2019年12月末時点

企業理念 2020

Purpose (存在意義)

チームワークあふれる社会を創る

Culture (文化)



理想への共感



多様な個性を重視



公明正大



自立と議論

費用・お問い合わせ



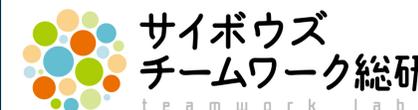
ちょっとしたご質問でもお気軽にお問い合わせください。
担当者から2営業日以内に回答させていただきます。
お急ぎの場合はその旨ご記載ください。

[お問い合わせフォームへ](#)

サイボウズ株式会社

社長室・チームワーク総研

地域共創「応援」プログラム事務局



地域共創「応援」プログラム Webサイト <https://teamwork.cybozu.co.jp/course/kyousou/>